

Lover's Sanctuary

恋人の聖地

2006年7月1日、愛知県
岬灯台」が【恋人の聖地】に選

渥美半島の「恋路ヶ浜と伊良湖
定されました。

【恋人の聖地】とは、NPO法人 地域活性化支援センターが、全国
の地域活性化プロジェクトとして、2006年4月1日より展開を始めたもので、全国に100箇所、恋人たちのプロ
ポーズにふさわしいスポット「恋人の聖地」を選定し、さまざまなプロポーズのシチュエーションを提案しているもので
す。

恋人の聖地の選定委員

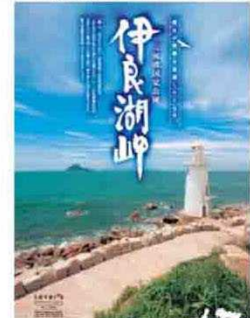
桂 由美氏 (ファッションデザイナー)

假屋崎 省吾氏 (華道家)

菊川 怜氏 (女優)

中村 徹氏 ((社)日本観光協会会長)

島田 晴雄氏 (慶應大学教授/内閣府特命顧問)



「恋路ヶ浜と伊良湖岬灯台」が恋人の聖地に選定されたことを記念して、恋人の聖地記念
プレートの除幕式が、2007年3月3日(土)行われました。



恋路ヶ浜と伊良湖岬灯台

恋路ヶ浜は、伊良湖岬灯台から太平洋に面して日出(ひい)の石門まで
約1キロ続く、湾曲する美しい砂浜。昔、高貴な男女の恋の伝説からこの
名前がついたと言われてはいますが、潮騒を聞きながら波が打ち寄せる砂浜
を歩けばリゾート気分たっぷり。肩を寄せ合い砂浜を歩くカップルの姿が
よく似合う。

渥美半島の先端にある白亜の灯台、伊良湖岬灯台まで歩いてみよう。青
い海と空の中に立つ灯台もすばらしい眺めだけれど、夕闇せまる頃もまたステキ。沈む夕陽をバックに入船出船が行き
交う様子は情緒たっぷり。二人でロマンチックな時を過ごせそう。



恋路ヶ浜は、島崎藤村の抒情詩「名も知らぬ、遠き島より流れ寄るやしの実ひとつ・・・」という「椰子の実」
の詩の舞台となった場所としても有名です。

その「椰子の実」の歌詞にある「遠き島」を石垣島にみたく、毎年、石垣島からプレートをつけた椰子の実を流
す試みがなされてきました。そして14年目にしてはじめて、2001年8月3日、渥美半島の浜辺に椰子の実が漂着し
ました。このことを記念して、この地を訪れた人々の願いがかなうよう
にと、「願いのかなう鍵」を恋路ヶ浜駐車場横に設置しました。

この「願いのかなう鍵」には、二人の願いを叶えようと多くの恋人たちが訪れ
恋路ヶ浜の砂浜に華を添えています。



田原市観光協会

0531-23-3516